星城大学リハビリテーション学部リハビリテーション学科理学療法学専攻カリキュラムツリー

1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | ディプロマポリシー

教養教育科目群

科学的思考の基礎

科学の理解
- 科学的思考
- 生命と科学
- 社会と数学

DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

- 生活と化学 — DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

情報処理
- 情報処理演習

DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

人間と生活

語学（文化理解の基礎）
- 文化教養ゼⅠ/Ⅱ
- 英語Ⅰ/Ⅱ

DPPO1 DPPO2 DPPO-1

- 英文講読 — DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

人々の心と社会
- 倫理学
- 哲学
- 異文化コミュニケーション

DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

- 教育学 — DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

健康と社会（科学と健康）
- 保健科学
- スポーツⅠ

DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

- 体の仕組みと病気
- スポーツⅡ

DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

社会の理解

文化と社会
- 人間関係・コミュニケーション論
- 世界ことばの旅
- 文化人類学
- 地域文化論

DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

社会の基礎
- 政治学
- 社会学

DPPO1 DPPO2 DPPO3-1

専門基礎科目群

専門基礎科目

人体の構造と機能及び心身の発達
- 人間発達学
- 心理学
- 解剖学Ⅰ/Ⅱ
- 解剖学実習
- 生理学Ⅰ/Ⅱ

DPPT1

- 臨床心理学
- 生理学実習

DPPT1

疾病の成り立ち及び回復過程の促進
- 病理学

DPPT1

- リハビリテーション医学
- 内科学
- 整形外科学
- 神経病学
- 小児科学概論
- 精神医学

DPPT1

- 総合リハビリテーション学
- リハビリテーション臨床検査診断学

DPPT1

保健福祉とリハビリテーションの概念
- リハビリテーション概論
- 医療学入門

DPPT1

- 保健福祉学
- 公衆衛生学

DPPT1

理学療法専門教育科目群

理学療法専門科目

基礎理学療法学
- 理学療法学概論 — DPPO1 DPPT1
- 運動学Ⅰ — DPPT1

- 運動学Ⅱ — DPPT1
- 理学療法研究法 — DPPT1
- 理学療法研究法演習 — DPPO3-2

- 理学療法研究法特論 — DPPO3-2

理学療法管理学
- 医療管理学 — DPPT1

- 理学療法管理学概論 — DPPT1

理学療法評価学
- 体表解剖学演習 — DPPT2

- 理学療法評価診断学 — DPPT1
- 理学療法評価診断学演習 — DPPT2
- 神経症候学演習 — DPPT2

- 病態運動分析学 — DPPT1
- 理学療法評価診断学実習 — DPPT2

理学療法治療学
- 日常生活活動学
- 運動療法学概論
- 義肢装具学
- 物理療法学
- 運動器障害理学療法学
- 日常生活活動学実習

DPPT1 / DPPT2

- 神経筋障害理学療法学
- 内部障害理学療法学
- 理学療法安全管理論

DPPT1

- 義肢装具学実習
- 物理療法学実習
- 運動器障害理学療法学実習
- 神経筋障害理学療法学実習
- 内部障害理学療法学実習
- 発達障害理学療法学演習
- 理学療法総合技術演習Ⅰ
- 理学療法総合技術演習Ⅱ

DPPT2

- 理学療法学セミナー — DPPT1

地域理学療法学
- 老年期障害理学療法学 — DPPT1

- 地域理学療法学
- 日常生活環境学

DPPT1

- 老年期障害理学療法学演習 — DPPT2

臨床実習Ⅰ — DPPO2

臨床実習Ⅱ－1 ／ Ⅱ－2 — DPPO2 / DPPO2

臨床実習Ⅲ－1 ／ Ⅲ－2 — DPPO2 / DPPO2

ディプロマポリシー

豊かな人間性をもって、保健・医療・福祉領域における多様な要請に柔軟・適切に対応できる基本的能力を持つ

リハビリテーションチームの一員として，理学療法あるいは作業療法の専門知識と高い技術水準を持ち，職責を果たす．

保健・医療・福祉の各領域における事象から問題点を抽出し，調査・研究に取り組み，その成果を適切にプレゼンテーションでき，応用できる能力を持つ．

DPPO1
人の尊厳と個人、文化、社会の多様性についての幅広い知識を基に、リハビリテーションの概念を理解している
DPPT1
保健・医療・福祉領域における身体的・社会的問題に対応できる高度な専門的知識を修得している
DPPO2
高いコミュニケーション能力を持って多様な人々と関わることで世界観を確立できる
DPPT2
障がい構造を科学的、論理的に解釈し、多様な社会的要請に対応した理学療法を立案・実践できる
DPPO3-1
報謝の至誠のもと自己研鑽に励み、他者に方向性を示すことができる
DPPO3-2
保健・医療・福祉領域に関する調査・研究に取組み、その成果を持って文化を創造できる
DPPT3
理学療法士として社会的役割と責任を自覚し、高度な知識と技術を持って他職種と協働できる